



株式会社デンソーエアシステムズ 様

平素より、NPO 法人アジア車いす交流センター（WAFCA）へ温かいご支援賜り、誠にありがとうございます。

御社設置のサントリービバレッジ自動販売機売り上げの一部を、毎年 WAFCA にご寄付いただきありがとうございます。

2021 年度いただいたご寄付により、タイ、インドネシアの障がい児に 3 台の車いすを寄贈することができましたのでご報告させていただきます。

WAFCA は、車いすや教育の支援活動を通じて、アジアの障がい児を取り巻く社会的課題に取り組む認定 NPO 法人です。世界人口の 15%（約 10 億人）は何らかの障がいを抱えており、そのおよそ 8 割が貧しい開発途上国で暮らしていると言われています。困難な状況に置かれ、自立の機会を逃してしまう障がい児はたくさんいます。

アジアの障がい児の尊厳と機会が損なわれないバリアフリー社会を実現することが、わたしたち WAFCA の使命です。引続き、ご支援、ご協力いただけますようお願い申し上げます。

認定 NPO 法人アジア車いす交流センター（WAFCA）



認定 NPO 法人

アジア車いす交流センター

〒448-0834 愛知県刈谷市司町 1 丁目 2 番地ふれあいプラザゆうきそう

TEL : 0566-23-5822 FAX : 0566-23-5827 MAIL : contact@wafca.jp

2021 年度

車いす寄贈報告

株式会社デンソーエアシステムズ様のご寄付により

タイ・インドネシアで車いすを寄贈する事ができましたのでご報告申し上げます。

寄付金額：**65,540** 円

寄贈台数：**3** 台

ご支援いただきありがとうございます

2022 年 4 月

認定 NPO 法人アジア車いす交流センター(WAFCA)

ワフカ



WAFCA

WHEELCHAIRS & FIELD CLINIC CENTER OF ASIA

ニチャバット・クエンマンちゃん (8)

THAILAND



車いすを受け取った
子どもたちを紹介します！



タイ/ブリラム県在住 車いす種類：スタンダードタイプ車いす
ニックネーム：ニチャ 障がい：重複障がい

ニチャちゃんは両親と弟と4人で暮らしています。両親は働いています。
ハイハイすることもできますし、両手の機能も問題ありません。

ただ、これまで両親がごはんを食べさせたり、シャワーや着替えを介助したりするなど、**あまり自立訓練を行っていませんでした**。WAFCAT は 2021 年 4 月にスタンダードタイプの車いすにアクティビティトレイをつけて寄贈しました。少しずつですが、**車いすに座って自分で食事をしたり絵を描くなどのリハビリ訓練ができるようになりました**。

パッチャラパー・ウットーちゃん (17)

THAILAND



タイ/ムッタハーン県在住 車いす種類：スタンダードタイプ車いす
ニックネーム：パット 障がい：脳性麻痺

パットちゃんは両親と2人の弟の5人家族です。首はしっかりしていますが、**両手はあまり動かすことができません**。なぜなら、これまで車いすがなかったのですべての日常活動を床に座って行っていたため、**座った状態で手の機能訓練を行っていなかったからです**。WAFCAT は 2021 年 7 月に車いすを寄贈しました。両親は忙しい農作業の合間にまずは週に2~3日車いすに座る訓練をサポートしています。**徐々に姿勢が良くなってきています**。



INDONESIA



イルハム・チャヤ・ロビーくん (17)



インドネシア/バンドゥン県在住 車いす種類：スタンダードタイプ車いす
ニックネーム：イルハム 障がい：脳性麻痺

イルハム君は、**子宮の中で風疹ウイルスに感染し、早産で生まれました**。その影響で身体と知的の重複障害があります。イルハム君はいくつかの欠陥を持って生まれましたが、両親は彼の未来が他の子どもたちのように正常であることを願っています。そこで彼の両親は彼を治療センターや学校に定期的連れて行くなど最善のケアを提供できるよう努めました。彼の兄弟は理学療法を勉強し、イルハム君の世事に専念しています。

イルハム君は、11歳の時に初めてバンドゥン市内の特別支援学校に入学しました。**毎日家族の誰かがイルハム君を抱きかかえて学校へ連れて行き、学校内では移動できないのでずっと教室に留まっていた**。2022年1月、イルハムは WAFCAI から車いすを受け取りました。学校での活動に参加するために家族が抱きかかえる必要がなくなり、**学校や家庭での移動性が向上したため、イルハム君と両親は非常に満足しています**。